

防災メモ

火山噴火予知連絡会が新たに選定した活火山(東北地方)

火山噴火予知連絡会はこれまで「過去およそ2000年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山」という定義を用いて活火山を選定してきました。

近年、火山学の発展に伴って、過去1万年間の噴火履歴を用いて活火山を定義するのが適当であるとの認識が国際的にも一般的になりつつあることから、今回、「概ね過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山」を新たな活火山の定義とし、新たに21の火山を活火山として選定しました。これにより東北地方では山形県にある肘折(ひじおり)と福島県にある沼沢(ぬまざわ)の2火山が新たに活火山として選定されています。

火山噴火予知連絡会が新たに選定した活火山(東北地方)

火山名	英名	所在地	北緯	東経	標高・水深 (m)	活火山の選定等の理由
肘折	Hijiori	山形県	38°35'50"	140°09'54"	545(三角山)	一万年以前以降に噴火があることから、新たに活火山とする。
沼沢	Numazawa	福島県	37°26'29"	139°34'10"	835(前山)	一万年以前以降に噴火があることから、新たに活火山とする。

(注) 緯度・経度は、『活火山総覧第2版』との整合のため、日本測地系(旧測地系)による。世界測地系による緯度・経度は、今後のカタログで整備する予定。

